

授業科目名	レクリエーション活動		担当教員名	新山 悦子
必修/選択	必修	開講学年・学期	1年 後期 (年間開講数 1講座)	
科目区分	その他の科目	単位数	1単位 (30時間)	
施行規則に定める科目区分等		授業方法/担当形態	演習 / 単独	
		特記事項		
授業の到達目標	①レクリエーションの意味と必要性を認識する。 ②いろいろなレクリエーションを体験しマスターする。 ③ナワとびの技術をマスターする。 ④コミュニケーション力を身に付ける。			
授業の概要	レクリエーションの意味と必要性を認識し、技術・指導のポイントを認識する。コーディネーション能力の向上・身体を動かす楽しさを味わう。不安要素を軽減、運動不足の解消、仲間づくり、体づくりを努める。ナワとびの技術をマスターする。			
テキスト	使用しない			
参考書・参考資料等	「楽しいアイスブレーキングゲーム集」三浦一朗著(日本レクリエーション協会)、「楽しみながら運動能力が身につく!幼児のためのコーディネーション運動」東根明久著(ナツメ社)			
成績評価の方法	平常点 (参加意欲、授業態度) …40% 実技発表・試験…60%			
授業計画	授業の内容			到達目標番号
第1回	・レクリエーションの必要性、重要性を伝える ・ミニレクリエーション実施			①
第2回	身近にあるものを使ってレクリエーションを行う① ・イス ・新聞紙			②,④
第3回	身近にあるものを使ってレクリエーションを行う② ・タオル ・はし、紙コップなど			②,④
第4回	身近にあるものを使ってレクリエーションを行う③ ・ボール			②,④
第5回	身近にあるものを使ってレクリエーションを行う④ ・フープ			②,④
第6回	身近にあるものを使ってレクリエーションを行う① ・ナワとび練習と技術の習得			②,③,④
第7回	※ナワとびテスト			②,③
第8回	昔遊びの紹介と実施 ・ゴムとび ・お手玉 ・けん玉 ・あやとりなど (あやとり小テスト)			②,④
定期試験	定期試験は実施しない			